

課目名	理容・美容保健		
単位(時間)	3単位(90時間)	授業方法	講義
実施方針	理容・美容技術の基礎となる人体組織、特に皮膚及び毛髪などの皮膚付属器官の構造と機能に関する科学的、系統的な知識の習得を目的とすること。理容・美容の業務を安全かつ効果的に行うためには、皮膚、毛髪などに関する正確な科学的知識が不可欠であることを理解させること。		
授業内容と計画	人体の構造および機能	時間	内容
		3	第1章頭部、顔部、頸部の体表解剖学(各回確認テスト)
		4	第2章骨格器系(5、6、7回目確認テスト)、1章テスト(4回目)
		3	第3章筋系(8,9回目確認テスト)、2章、3章テスト(10回目)
		5	第4章神経系、夏休み明けテスト(11回目)
		5	第5章感覚器系、4章テスト(16回目)5章テスト(20回目)
		5	第6章血液・循環器系、冬休み明けテスト(21回目)6章テスト
		5	第7章呼吸器系、春休み明けテスト(26回目)
		5	第8章消化器系、7章テスト(31回目)8章テスト(35回目)
		5	人体の構造及び機能の総復習(まとめテスト5回)
	皮膚科学	1	皮膚の表面
		1	皮膚の断面
		2	表皮(1)角化細胞
		1	色素細胞
		1	ランゲルハンス細胞、真皮、小テスト
		2	真皮、小テスト
		1	皮下組織、皮膚の部位差、 <u>小テスト</u>
		1	第1章 まとめ(まとめプリント)
		3	毛 (1)毛の構造、夏休み明けテスト
		1	(2)毛の型と毛の成長周期、(3)毛の型の変化
		2	(4)毛の成長、 <u>小テスト</u>
		1	(5)毛の性状、(6)立毛筋
		1	脂腺(皮脂腺)
		1	汗腺、 <u>小テスト</u>
		1	爪、第3章 皮膚の循環器系と神経系、2学期のまとめ(まとめのプリント)
		2	対外保護作用、冬休み明けテスト
		1	体温調節作用～呼吸作用
		1	吸収作用～再生作用
		1	毛のはたらき、爪のはたらき、 <u>小テスト</u> 、3学期のまとめ(まとめのプリント)
		1	皮膚と全身状態～5項 皮膚と体内病変、春休み明けテスト
		1	皮膚の水分と脂の状態
		2	皮膚・付属器官とホルモン <u>小テスト</u>
		3	皮膚の保護と手入れ、 <u>小テスト</u>
		1	毛の保護と手入れ
		1	爪の保護と手入れ、子供のおしゃれによる皮膚トラブル小テスト
		1	1学期のまとめ(まとめのプリント)
		1	皮膚の異常とその種類～皮膚疾患の治療法、夏休み明けテスト
		1	皮膚炎と湿疹・蕁麻疹・薬疹、口唇の疾患、 <u>小テスト</u>
		1	温感・寒冷による皮膚障害～色素異常による皮膚疾患
		1	血管腫～分泌異常による皮膚疾患
		1	化膿菌による皮膚疾患、 <u>小テスト</u>
2	ウイルスによる皮膚疾患、15項 真菌による皮膚疾患		
1	衛生害虫による皮膚疾患、17項 感染症の皮膚疾患の予防		
1	毛と爪の疾患、19項 皮膚の腫瘍		
1	2学期のまとめ(まとめのプリント)		
5	プリントを使用し、教科書の総復習する。		
評価方法と基準	出席率85%以上、授業への取り組み評価試験で60点以上 60点未満は再追試		